



できることからはじめてみよう
認知症サポーター養成講座を受講して



『みんなにやさしいまちづくり 協力店舗・事業所』 になりませんか？

昭和区では地域の誰もが『認知症』について正しく理解し「だれもがいつまでも自分らしく暮らし続けるまち 昭和区」を目指し「みんなにやさしいまちづくり協力店舗・事業所」の登録を行っています。

みんなにやさしいまちづくり協力店舗・事業所とは？

認知症の本人や家族にやさしいまちづくりに賛同していただいた事業所・店舗等のことです。

認知症サポーター養成講座を受講していただいた事業所・店舗等には“ステッカーを”交付し、『みんなにやさしいまちづくり協力店舗・事業所』として昭和区地域包括ケア推進会議のHPに掲載いたします。



屋外用

何をすればよいの？

特別な対応をお願いするわけではありません。

認知症の人や家族を温かく見守り、利用しやすい工夫等、優しい対応をお願いします。



屋内用

認知症の人にやさしい店になるには？

認知症サポーター養成講座を受講した方が事業所内に1名以上在籍していることが必要です。認知症について学び、認知症の人について理解を深める『認知症サポーター養成講座』を受講後「みんなにやさしいまちづくり協力店舗・事業所」の登録をしていただきます。

認知症サポーター養成講座の詳細については、裏面をご覧ください。

合理的配慮の提供について

認知症の人を含む障害のある人から何らかの配慮を求められたときに、負担になり過ぎない範囲でその人の困っていること（社会的障壁）を取り除くために必要で合理的な配慮を行うことが求められています。

問い合わせ先 : 昭和区東部いきいき支援センター TEL (052) 861-9335
昭和区西部いきいき支援センター TEL (052) 884-5513



認知症サポーターキャラバン

認知症



サポーター養成講座

認知症サポーター養成講座とは？

認知症に関心のある方が、認知症を正しく理解することで、地域での理解やちょっとした手助けや温かい見守りを通して、認知症になっても住み慣れた地域でずっと暮らせるまちづくりを進めることを目的とするものです。

認知症サポーターとは？

認知症を正しく理解していただき、認知症の方と、その家族を地域で温かく見守る応援者のことです。

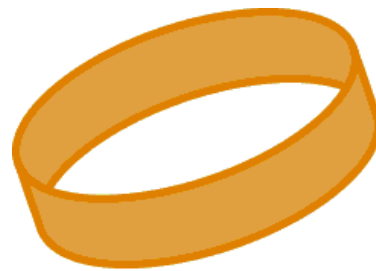
対象：認知症に関心があり、認知症を正しく理解して、認知症の方とその家族を温かく見守り、応援しようとする方

内容：認知症を理解する（時間は90分程度）

- 認知症ともの忘れの違い
- 認知症の症状・予防など
- 認知症の人と接するときの心構え

講師：いきいき支援センター職員・キャラバンメイト

費用：無料



▲認知症サポーターの証「オレンジリング」



昭和区マスコットキャラクター
しょうちゃん

《昭和区内のグループや団体などへの出張講座もしています》
例）町内会や老人クラブ、コミュニティセンター等での集まり、サークル、金融機関、スーパー、学校など

＜お申し込み・問い合わせ先＞

昭和区東部いきいき支援センター

名古屋市昭和区滝川町33 いりなかスクエア3階

TEL(052)861-9335 FAX(052)861-9336

昭和区西部いきいき支援センター

名古屋市昭和区御器所三丁目18番1号(昭和区在宅サービスセンター内)

TEL(052)884-5513 FAX(052)883-2231

(月～金(祝日除く)9時から17時)

★お越しの際は、公共交通機関をご利用くださるようお願いいたします。

名古屋市では、高齢者のみなさまの身近な相談窓口である「地域包括支援センター」を「いきいき支援センター」という名称で運営しています。

